



# てんえいしょう だより

「てらす笑顔がひろがる みんなが主役  
笑顔をたいせつに いつでもやさしい天栄小学校

鈴鹿市立天栄小学校  
発行 校長 松岡 宏樹  
令和8年6月23日  
No.09



## 中学校区連携 ①就学前との連携について

カラー版はホームページで

鈴鹿市では「鈴鹿市幼小中一貫教育ガイドライン」に基づき、「自ら学ぶ子ども～自律した学習者～」の育成をめざし、一貫教育を推進するにあたっては、就学前から中学卒業までのこどもの学びの連続を意識した長期的・系統的な教育の展開が必要と考えています。そのためには、校種や職種を超えた教職員の連携・協働が不可欠です。

そこで、鈴鹿市では、就学前施設との連携として、鈴鹿市版架け橋プログラムを実施し、就学前と小学校との円滑な接続を目指しています。6月15日(月)に合川保育所とサン認定こども園の先生が1年生の授業の様子を見て、その後、1年生の先生と情報交換会をしました。



小学校へ入学する前に、保育所(こども園)でどのような力をつけてきてほしいかを、情報共有しました。

小学校は45分授業なので、少しでも長く座れるようにしていきたい。

「待つ」「わかりません」等、困った時に、自分の思いを表出できる力をつけたい。

否定的な言葉が出てしまうので、前向きな言葉にふれるようにしていきたい。

「あと〇分」と、時間の区切りを示していたので、取り入れたい。



友だちの話を聞くときの態度・姿勢に気をつけさせていきたい

## 中学校区連携 ②天栄中学校との連携について

5月29日(金)には、天栄小と栄小の6年生が天栄中学校を訪問して、英語や音楽、国語等、中学校の授業の様子を見学させていただきました。



中学校の授業では、みんなで教えあって、すごいなと思いました。

## プール掃除(6年生)

6月5日(金)、6年生がプール掃除をしました。6月の第3週目から7月の第2週目まで天栄小学校のプールを使って、水泳の授業をします。合川小と天名小のこどもたちは、昨年度は、市内のプールの施設で水泳の授業をしてきたので、学校での水泳の授業は初めてかもしれませんね。

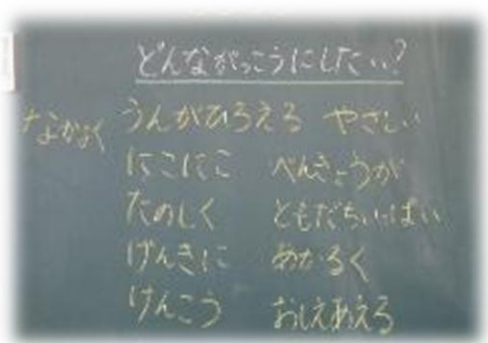


## 校歌の歌詞づくり

各学年で、天栄小学校の校歌の歌詞づくりをしました。「天栄小学校をどのような学校にしたい?」「天栄小学校って、どんなイメージ?」等の質問から校歌の歌詞にいれるキーワードを考えました。

この後、作曲者の中道公子先生(元鈴鹿市教育長)に天栄小学校の子どもたちが考えたキーワードを渡して、それらをイメージして、校歌の歌詞を作ってもらいます。

2学期になったら、みんなで校歌の練習をして、10月の運動会の開会式で、保護者や地域の皆さんに、お披露目する予定です。



## さつまいもの苗植え(1年生)

6月12日(金)、1年生が天栄小学校東側の畑で、サツマイモの苗植えの体験をしました。当日は、合川小地区、天名小地区、郡山小地区の地域ボランティアのみなさんがたくさん集まってくれて、子どもたちにサツマイモの苗植えのサポートをしていただきました。秋の収穫が楽しみです。



## 食育

栄養教諭の先生に来ていただいて、食べ物についての勉強をします。6月には1年生で給食について、3年生では鈴鹿市の食べ物について学びました。

